

日常に彩りを まちづくり推進課 ☎83-2113

花のまちNEWS

NEW

花の駅通信をリニューアル

今月号から花の駅通信をお休みし、東神楽町の『花』にまつわる情報を発信していく『花のまちNEWS』にリニューアルしました。町民の皆さまが、『花のまち』東神楽町をもっと好きになっていただけるよう、町や町民の皆さまの花に関する取り組み、花に関するイベントなどの各種情報を掲載していきますのでお楽しみに！

『花のまち』のはじまり

東神楽町はいつから『花のまち』と呼ばれるようになったのでしょうか。はじまりは昭和30年代、住民環境美化運動の一環で花を植え始めたことです。

そうした運動が徐々に広がり、学校や公民館など公共施設の花壇作りが進められ、花のまちづくりが住民の間に定着していきました。昭和54年には花苗を育てる施設として町営育苗センターが設置されました。生産された花苗は、公共花壇に植えるだけでなく、イベントでの無料配布や廉価販売など、町民への還元も行われています。

オープンガーデン追加のご紹介

橋本ガーデン

おさんぽガーデンマップには間に合わず、掲載されていませんが、オープンガーデンに参加して下さるお庭をご紹介します。

橋本ガーデンさんは、スペースはあまり広くありませんが、空間をととても上手に使い、多くの宿根草をセンス良く植栽されています。お庭を装飾する小物などはご主人の手作りで、こちらもすてきです。6月初旬にはオダマキやワイルドチャービル、ホワイトレースなど、可憐な花々がお庭を彩っていましたが、6月下旬～7月上旬にはクレマチスやバラなどに引き継がれ、華やかなお庭が見られそうです。



【オープン期間】6/25～7/10（日曜日を除く）

【見学可能時間】午前10時から午後4時まで

※見学に行かれる前にお電話でご連絡を

【住所】ひじり野北1条4丁目4-18

【電話】83-2950

